

# 令和5年度当初予算のポイント

行田市

## 1 総括

令和5年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症や原油価格・物価高騰の影響が続く中、多様化する行政需要に対応するため、徹底的なコスト縮減を図るとともに、「行財政3ヵ年実施計画編成方針」の3つの柱である「住み続けたいまち」「快適に暮らせるまち」「賑わいあふれるまち」の実現に向けた重点政策に財源を優先的に配分しました。

第6次行田市総合振興計画に定める市の将来像である「いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ぎょうだ」の実現に向けて、財政健全化の取り組みを継続しつつ、市民と行政との協働により、活力と希望に満ちたまちを目指していきます。

## 2 予算規模

### 一般会計予算

271億9,000万円 (前年度当初比 +2.8%)  
 (令和4年度 264億5,000万円)

### 全会計総計(一般会計、特別会計、公営企業会計)

504億2,259万円 (前年度当初比 +2.6%)  
 (令和4年度 491億5,014万円)

### <参考> 一般会計当初予算の推移

(単位：千円、%)

年 度	H26	H27	H28	H29	H30
当初予算額	25,860,000	25,880,000	25,850,000	25,210,000	25,310,000
伸 び 率	4.8	0.1	△ 0.1	△ 2.5	0.4
年 度	R元	R2	R3	R4	R5
当初予算額	25,880,000	26,620,000	25,430,000	26,450,000	27,190,000
伸 び 率	2.3	2.9	△ 4.5	4.0	2.8

### 3 歳 入

- (1) 個人市民税について、令和4年度の実績を踏まえて減少を見込んだ一方で、法人市民税については、法人収益の回復傾向を踏まえて増加を見込んだことなどから、市税収入は全体として3,557万円の増加となっています。

#### <参考> 市税の推移

(単位：千円、%)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
当初予算額	10,251,570	10,430,600	9,792,890	10,462,410	10,497,984
伸 び 率	0.2	1.7	△ 6.1	6.8	0.3
構 成 比	39.6	39.2	38.5	39.6	38.6
決 算 額	10,659,727	10,531,303	10,376,238	—	—
伸 び 率	1.7	△ 1.2	△ 1.5	—	—

- (2) 国庫支出金は、生活保護費負担金や橋りょう長寿命化事業補助金の増などにより、44億8,383万円（前年度比+9,403万円）を計上しています。  
 県支出金は、民生費の財源となる県負担金や県補助金の増などにより、21億293万円（前年度比+1億5,152万円）を計上しました。
- (3) 基金取崩しのうち、財政調整基金からの取崩しについては、財源不足に伴い昨年度と同額の4億円を計上したほか、中学校給食費の無償化、プレミアム付商品券発行事業の財源として、令和4年度予算で積み立てる普通交付税の追加交付分（臨時経済対策費等）1億5,000万円を取崩すことから合わせて5億5,000万円（前年度比+1億5,000万円）を計上しています。
- (4) 市債発行額は、臨時財政対策債が減少（前年度比△2億6,000万円）したものの、幹線道路整備事業や行田市駅跨線橋修繕事業などの実施により、土木債が増加（前年度比+3億3,800万円）したことなどから、前年度と比べ2億4,410万円増（+20.2%）の14億5,080万円の計上となり、市債依存度は5.3%となっています。

#### <参 考> 市債（一般会計）の推移

(単位：千円、%)

年 度	R元	R2	R3	R4	R5
当初予算額	1,967,300	1,909,500	2,162,300	1,206,700	1,450,800
伸 び 率	△ 3.4	△ 2.9	13.2	△ 44.2	20.2
依 存 度	7.6	7.2	8.5	4.4	5.3
年度末現在高	24,901,967	24,210,323	23,278,260	22,027,927	20,863,417
伸 び 率	△ 3.7	△ 2.8	△ 3.8	△ 5.4	△ 5.3
特例地方債を除いた残高	9,168,191	8,778,057	7,799,736	7,358,462	7,266,920
伸 び 率	△ 7.0	△ 4.3	△ 11.1	△ 5.7	△ 1.2

※令和4年度末、令和5年度末における市債残高については見込み数値

## (1) 「行財政3カ年実施計画編成方針」重点政策

## ① 住み続けたいまち

《充実の子育て支援》      《質の高い教育》      《寄り添う地域福祉》

- 中学校給食費無償化事業 ※ 97,729千円  
 ・ 中学校給食費納付金(歳入)の無償化 ・ 食物アレルギー対応補助金 ・ 市外通学生徒給食費等補助金  
 ・ 1人当たりの無償化の額：1・2年生 年53,350円、3年生 年50,925円  
 ※歳入・歳出を合算した予算額
- 拡** 放課後児童健全育成事業 277,620千円  
 ・ 学童保育室運営委託 ・ 学童保育室送迎支援 ・ みずしろ学童保育室の移設
- 子ども医療支給事業 223,746千円  
 ・ 入院・通院ともに18歳に達する日以後、最初の3月31日まで医療費を無償化
- 拡** 子どもの居場所づくり事業 1,260千円  
 ・ 児童への食事の提供を含む子どもの居場所づくりに取り組む団体への補助
- 保育コンシェルジュ配置事業 3,400千円  
 ・ 子育て家庭等の個別ニーズに応じた保育所等の情報提供や利用に向けての支援を実施
- 地域子育て支援拠点事業 30,234千円  
 ・ きっずプラザあおい運営委託 ・ つどいの広場運営委託(5カ所) 他
- 新** 産後ケア訪問事業 210千円  
 ・ 出産後1年以内の母子に対する居宅訪問(アウトリーチ)型の支援を実施
- 拡** 不妊検査・治療費助成事業 2,000千円  
 ・ 不妊治療費に対する保険適用開始後も本市独自の支援を継続
- 子育て包括支援センター運営事業 4,492千円  
 ・ 妊娠・出産・産後間もない時期を安心して過ごせるよう切れ目のない支援を実施
- 新** 出産・子育て応援事業 28,991千円  
 ・ 妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援を実施
- 学力向上支援事業 38,873千円  
 ・ 学力向上支援教員の配置(複数指導の充実、補習授業の実施など)
- 学校ICT活用推進事業 76,254千円  
 ・ 指導者用デジタル教科書利用料 ・ ICT支援員の配置 他
- 新** 水泳授業委託事業 5,349千円  
 ・ 民間スイミングスクールを活用した水泳授業の実施
- ホップ・ステップ・ジャンプ外国語教育事業 41,756千円  
 ・ 外国語授業及び外国語活動に外国語指導助手(ALT)を配置し、外国語教育の充実を図る
- 英語検定取得支援事業 2,308千円  
 ・ 中学生に対する試験対策講座、検定料補助(中学全学年、4級以上受験)
- スクールバス運行事業 25,170千円  
 ・ 忍、見沼、南河原、太田小学校の4校で遠距離通学となる児童の通学支援
- いじめ・不登校対策事業 30,971千円  
 ・ いじめ問題対策連絡協議会 ・ さわやか相談員配置 ・ 学校ネットパトロール 他
- きらきらサポーター配置事業 31,853千円  
 ・ 小中学校の特別支援学級等で児童・生徒の学校生活を支援するサポーターの配置

<b>拡</b> 地域共生社会推進事業	17,170千円
・地域共生社会実現に向けた重層的支援体制整備事業への移行準備	
・地域づくりの一環としてのニーズ調査	
<b>新</b> 障害者基幹相談支援事業	4,122千円
・障害者相談支援事業所の支援を行う基幹相談支援センターを加須市・羽生市と3市共同で設置	
<b>新</b> ひとり暮らし高齢者見守り事業	2,745千円
・シルバー人材センターと連携し、同世代による定期的な訪問・交流を行い、適切な支援につなげる	
○ 地域公共交通事業	172,032千円
・地域公共交通計画策定事業	・市内循環バス運行事業
・生活路線バス運行支援事業	・デマンドタクシー事業
○ 感染症予防事業	198,853千円
・高齢者予防接種負担軽減（インフルエンザ、肺炎球菌）	・風しん追加対策事業
・予防接種（子宮頸がん、ロタウイルス、B型肝炎 他）	他

## ② 快適に暮らせるまち

### 《万全な危機管理》      《適切なインフラ整備》      《豊かな自然環境の保全》

○ 出水対策事業	196,270千円
・流域貯留浸透事業（校庭貯留施設の整備）	・排水機場設備更新 他
○ 防災体制整備事業	4,750千円
・避難所災害備蓄品（備蓄用食料・飲料水、簡易トイレ 他）	
○ 防災士資格取得支援事業	1,958千円
・防災士養成講座を開催し、防災士資格取得に係る費用を市で負担する	
○ 田んぼダム事業	8,527千円
・水害の軽減を図るため、水田貯留設備を整備	
<b>新</b> 災害現場中継システム整備事業	5,654千円
・災害対応ドローン及び現場中継システムの導入	
○ 消防緊急通信指令センター共同運用事業	15,003千円
・救急や火災などの災害情報を受信する通信指令業務を熊谷市と共同運用	
○ 消防車両更新事業	95,150千円
・消防車両の更新（化学消防ポンプ自動車Ⅱ型）	
<b>拡</b> 道路維持・新設改良事業	285,364千円
・舗装修繕    ・道路維持補修    ・道路改良    ・側溝整備	
・狭あい道路拡幅    ・踏切拡幅    ・通学路安全対策	
○ 幹線道路整備事業	104,000千円
・荒木須加幹線道路（須加地区道路改良工事等）	
○ 橋りょう維持補修・新設改良事業	261,470千円
・橋りょう長寿命化事業（行田市駅跨線橋 他）	
・橋りょう新設改良事業	
○ 立地適正化計画策定事業	9,908千円
○ 常盤通佐間線街路事業	13,500千円
・県施行街路事業負担金 他	
○ 行田羽生資源環境組合負担金	51,045千円
・新ごみ処理施設の整備	

<b>新</b> 公共施設照明LED化事業 ・本庁舎、総合福祉会館、商工センターLED化工事	95,100千円
<b>新</b> 小中学校照明LED化事業 ・忍、長野、西、見沼、太田中学校LED化工事の設計	5,760千円
○ スマート街路灯・LED街路灯維持管理事業 ・LED化した道路照明灯の維持管理、スマート街路灯の活用	2,673千円
<b>拡</b> クビアカツヤカミキリ協働対策事業 ・成虫を駆除した市民に市内共通商品券を交付 ・活動団体と連携した薬剤注入	646千円
○ 生ごみ処理機器購入費補助事業 ・生ごみ処理容器や生ごみ処理機の購入費を補助	1,500千円
○ 環境保全型農業支援事業 ・自然環境保全に効果の高い営農活動を支援	1,288千円

### ③賑わいあふれるまち

#### 《賑わう都市拠点》      《稼ぐ観光・農産業》      《魅力ある就労環境》

○ ふるさとづくり事業 ・歴史的なまち並み景観形成に資する建築物の改修等に対する補助	3,690千円
<b>新</b> 景観計画策定事業	7,538千円
○ まち並み景観形成事業 ・八幡通りにおいて、行田らしいまち並みに調和するよう建物等の修景整備を推進	2,000千円
○ 田んぼアート米づくり体験事業 ・田んぼアート米づくり体験事業推進協議会補助金	10,000千円
<b>拡</b> 行田はちまんマルシェ開催事業 ・地産地消の推進、八幡通りの賑わい創出      ・マルシェの学校の開催や目玉商品開発	2,000千円
○ チャレンジショップ事業 ・創業者の育成と地域の賑わいの創出	600千円
○ 空き家利活用促進事業 ・地域の交流拠点等として、空き家を利活用するための改修に対する補助金	2,000千円
<b>新</b> 本丸児童公園蒸気機関車修復事業 ・クラウドファンディング型ふるさと納税等により資金を調達して、経年劣化により損傷した蒸気機関車の修復を実施	7,792千円
○ 水城公園東側園地再整備事業 ・橋梁更新、ふれあい広場造成、東口広場整備	100,700千円
<b>新</b> 総合公園複合遊具更新事業	35,000千円
○ 古代蓮の里施設管理事業 ・指定管理料	57,384千円
<b>拡</b> 日本遺産魅力発信事業 ・市内に点在する日本遺産関連施設等の保存・活用      ・日本遺産活用コンテンツ開発	9,083千円
○ 行田おもてなし観光局による観光ブランディング事業 ・行田おもてなし観光局補助金（コンテンツ開発・強化事業、プロモーション事業 他）	34,400千円
<b>拡</b> 観光関連施設運営事業 ・さきたまテラスゾーン      ・JR行田駅前観光案内所      ・忍城バスターミナル観光案内所	12,708千円

<b>拡</b> 攻めの農業支援事業	6,000千円
・特産品として期待できる農産物の生産、市民農園・観光農園開設等の支援	
・スマート農業の推進	
・特産農産物の生産団体を対象に補助上限額を引き上げ	
○ 新規就農・経営継承支援事業	9,762千円
・就農や農業経営、経営発展に必要な資金の一部を補助金により支援	
○ 行田在来青大豆商品開発・販売促進事業	200千円
・「行田在来青大豆」のブランド化を推進	
○ こだわり農産物生産団体育成事業	200千円
・行田在来えだまめ（行田在来青大豆の枝豆）のブランド化を推進	
○ 起業家支援事業	8,760千円
・市内の空き店舗等を利用して新規に事業を開始する者への助成	
○ 企業立地促進事業	81,481千円
・施設設置奨励金 他	
○ 保育人材確保事業	11,642千円
・保育士が働きやすい職場環境を整備	

## (2) その他の主な事業

<b>新</b> プレミアム付商品券事業	67,000千円
○ 市議会ICT推進事業	1,178千円
<b>新</b> 窓口業務改善事業	15,085千円
<b>拡</b> 学校跡地利活用検討事業	14,135千円
・施設活用希望事業者の公募	
・住民アンケート調査、サウンディング調査、活用計画の策定	
○ 星宮小学校跡地利活用事業	75,562千円
・教育支援センター移転に伴う改修工事	
・埋蔵文化財センターの一部移転に伴う倉庫解体工事	
○ ふるさと納税促進事業	73,018千円
○ 先端デジタル技術活用事業	4,992千円
・音声認識システム	
・AI-OCR	
・RPA	
<b>新</b> スマートフォン講習会開催事業	1,699千円
<b>新</b> ペーパーレス推進事業	2,200千円
<b>新</b> 自治体向けチャットツール導入事業	2,258千円
○ 住民票等コンビニ交付事業	23,138千円
・全国のコンビニ等で住民票、印鑑証明、税証明、戸籍証明、戸籍の附票が取得可能	
<b>新</b> 斎場予約システム導入事業	5,225千円
○ 小中学校施設整備事業	83,116千円
・小学校校舎給食用昇降機	
・中学校校舎バリアフリー改修	
他	
<b>新</b> 産業文化会館空調設備改修事業	44,267千円
<b>新</b> 総合体育館設備更新事業	43,000千円
・非常照明用直流電源装置	
・昇降機	
○ 学校給食センター設備改修事業	109,444千円
・全自動煮炊釜	
・連続式加熱水蒸気焼物機	
他	